



仙厓「不動明王図」。画賛は「南無不動明王尊」。密教の明王のひとつで、大日如来の化身とも言われている。禅宗においても信仰された。風貌は気合が入っており、左目は天を見上げ、右目は地を見下ろす。右手には剣を持ち、左にはひとびとを縛り吊り上げて煩惱から救い出すという羅索を持つ。画中には、空気の動きとも解せる曲線が描かれているが、上部のものは、剣と呼応するように感じる。左下と右側の曲線は、羅索と呼応しているように感じられる。ぼくがこの絵で驚いたのは、不動明王の顔の脇に、鼻の高い天狗のような顔が書き添えられていることだ。この存在は、迦楼羅という神鳥である。不動明王は迦楼羅が吐く炎を背負っているとされる。迦楼羅の顔が書き添えられたために、この不動図の神秘性が深まっているのは確か。（小澤 實）

澤 3 月号 目次

第九回特別作品賞募集のお知らせ……………4

澤通信句会のお知らせ……………6

「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ……………11

小澤 實 防人 十五句……………12

高橋睦郎 季語練習帖 第一七一回……………14

特集／「澤」創刊二十周年記念俳句大会

式次第／来賓芳名……………16

係分担等……………17

参加者芳名・欠席投句者芳名（令和五年）……………18

記念講演

愚恵玲瓏 師弟とは何か 高橋睦郎……………22

当日まで当日から 小澤 實……………34

大会参加記

主宰の言葉とボルテージ推移でたどる 井上雅恵……………36

俳句の心遣い 大堀 柔……………38

顔が照らす句 川邊 満……………39

世界音痴 清水ましろ……………40

短冊と全句講評 武田円笑……………41

深淵を覗く 中山あい……………42

暖かい日 松川みゆき……………43

特選句自句自解（令和二年）……………44

特選句自句自解（令和五年）……………48

潺湲集 小澤 實選……………52

逢引 小日向美春

西瓜 竹岡たつ子

どんど 福原桂子

見せ金 望月とし江

走り追ひつく 大竹安子

メンズセーター 結城あき

炬燵板 高橋博子

芋判 冬魚

熱波師 栗生

令和五年度澤句会賞発表 通信句会賞／定例句会賞

……………58

令和五年度澤三賞（潺湲賞・新人賞・叢林賞）受賞者発表

……………59

澤俳句鑑賞 286

岩田 奎……………60

森下秋露……………62

窓

俳書を読む

下鉢清子『続・貝母亭記』／松本邦吉『鹿 かりぬひ抄

二』／恩田侑布子『はだかむし』／豊里友行『母よ』／渡

部有紀子『山羊の乳』 木内縉太……………64

詩文学芸書を読む

和田静香『50代で一足遅れてフェミニズムを知った私が

ひとりです心安心して暮らしていくために考えた身近な政治

のこと』 根岸哲也……………66

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳句界」各一月号 今朝……………68

俳句結社誌を読む

「南風」令和五年十一月号 梶等太郎……………70

定例句会の秀句 服部つぐみ……………72

通信句会の秀句 蔵田かをり……………74

仙厓のこと 十二 栗生……………76

潺湲集巻頭作家エッセイ 石橋志野……………78

澤集巻頭作家インタビュー 山下希記……………79

同人代表句 遠藤ちひろ／松野篤子……………80

同人一句鑑賞 加納 燕／高橋球子……………81

澤研……………82

澤四十句 小澤 實選……………84

選後独言 馬を駆つての恋 小澤 實……………86

澤集 小澤 實選……………88

中山あい／遠藤ちひろ／南 幸佑／峰尾麻紀子／山口刃心  
／山岸樵鹿／えんどうようこ／吉村たまみ／篠田じゅん子

／佐藤涼子／藤原琴音／天野正子／塚田見太

新入会員……………121 消息……………122

第241回定例会3月ご案内／  
令和六年度同人会費について……………123

2月号発送報告……………124

澤俳句叢書一覽……………125

雑誌「澤」購読のご案内／購読料更新のお知らせ／  
澤基金募集のお願い……………126

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………127

澤句会・カルチャー一覽……………128

広告……………129 後記……………134

デザインⅡ山口信博 写真Ⅱ大友洋祐 表紙監修Ⅱ栗生

澤  
令和6年3月1日発行  
澤 俳句会  
頒価 1,200円